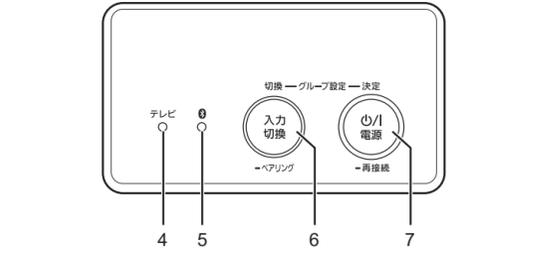
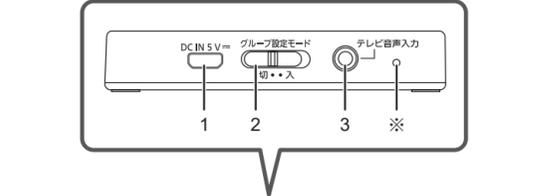




## 各部のなまえ



- DC IN 端子
- グループ設定モードスイッチ
- 音声入力端子(φ3.5 mm)
- テレビランプ
- 🔊 (Bluetooth®)ランプ(→ 下記)
- 入力切替ボタン(入力切換 / ベアリング)
- 電源ボタン(🔌 / 電源 / 再接続)

※ サービス用のボタンです。通常は使用しません。

=== DC(直流)	
1 入 (ON)	
🔌 切 (スタンバイ)	

●定格銘板は、本機の底面にあります。

<span>🔊</span> (Bluetooth®)ランプについて	
ゆっくり点滅(約 4 秒間隔)	接続待機中
点滅(約 1 秒間隔)	ベアリング(登録)待機中
速い点滅(約 0.5 秒間隔)	前回接続していた Bluetooth® 機器へ再接続を要求中

## 著作権など

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では ™、® マークは一部明記していません。

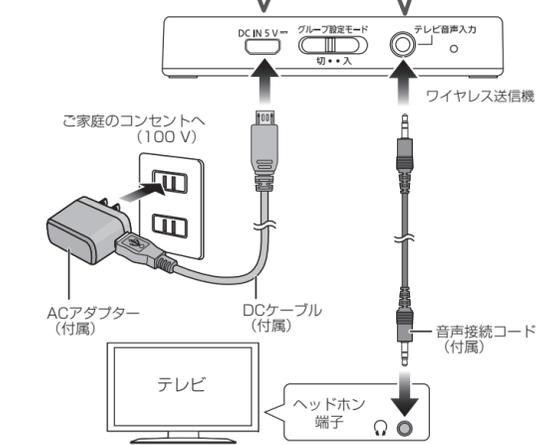
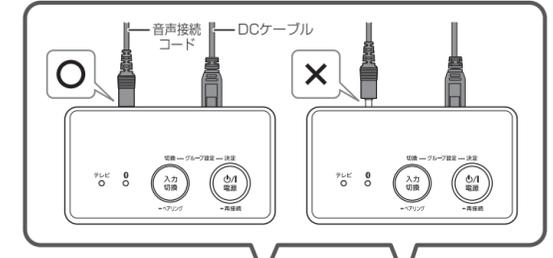
## 本機をテレビに接続する

- 付属のACアダプター、DCケーブル、音声接続コード以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- DCケーブルは端子の向きを確認して、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。(斜めに差したり、向きを逆にするると、端子が変形して故障の原因になります)
- Bluetooth® 機器との間に障害物(テレビなど)や近くに干渉機器がない場所に設置してください。

準備

- 安全のため、すべて機器の電源を切ってから行ってください。**
- 接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合がありますので接続前にテレビの音量を下げておいてください。

- ACアダプターを組み立てる**
  - ACアダプターにDCケーブルを接続してください。
  - DCケーブルは必ず付属の AC アダプターに接続してご使用ください。他の機器に接続すると音割れや雑音が発生する場合があります。
- 音声接続コードで本機とテレビを接続する**
  - 音声接続コードのプラグは奥まで押し込むようにしてください。



### 🔊お知らせ

- 本機には音量調節機能を搭載していないため、テレビの仕様によっては音量調節ができない場合があります。
- テレビのヘッドホン端子に接続時、テレビのスピーカーとヘッドホン端子の両方から音声が出るように設定できるテレビもあります。

## 本機の電源を入れる／切る

準備

- 本機を電源コンセントに接続しておく。

### ■ 本機の電源を入れるには

本機が電源に接続されている状態で、電源ボタンを押す

- 選択されている入力のランプが点灯します。

### ■ 本機の電源を切るには

本機の電源が入っている状態で、電源ボタンを押す

- テレビランプと🔊 (Bluetooth®)ランプが消灯し、電源が切れます。

## 本機を Bluetooth® 機器に接続する

準備

- Bluetooth® 機器は本機になるべく近づけておく。
- 必要に応じて、機器の取扱説明書で操作方法などを確認しておく。

### 本機を Bluetooth® 機器にベアリング(登録)して接続する

- 本機の電源を入れる(→「**本機の電源を入れる／切る**」(上記))
- 本機の入力切替ボタンを押し、入力を「Bluetooth®」にする
  - 🔊 (Bluetooth®)ランプがゆっくり点滅(約 4 秒間隔)し、入力が「Bluetooth®」になります。
- 本機の入力切替ボタンを約 5 秒押したまにする
  - 🔊 (Bluetooth®)ランプが点滅(約 1 秒間隔)し、ベアリング(登録)モードになります。
- Bluetooth®機器の電源を入れ、Bluetooth® 機能を有効にする
- Bluetooth®機器のBluetooth®メニューから、機器名「NTN88005K-1」を選択する
  - 「NTN88005K-1」が表示される前にBDアドレス(Bluetooth® Deviceアドレス：機器によって表示される固有の英数字)が表示される場合があります。(Bluetooth®機器によっては、上記以外の機器名(「PAFW001」など)が表示されることがありますが、「NTN88005K-1」を選択してください)
  - パスキーの入力を要求された場合は、本機のパスキー「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。
  - Bluetooth®接続が完了すると、🔊 (Bluetooth®)ランプが点滅から点灯に変わり、ベアリング(登録)が完了して接続状態になります。
- 本機とBluetooth®機器が接続状態になっていることを確認する

### 🔊お知らせ

- 表示される機器名の末尾の数字は現在設定されているグループの番号です。上記の例では、「グループ 1」に設定されていることを示します。
- 2分以内に機器の接続が完了しなかったときはベアリング(登録)モードが解除されます。(タイムアウト) 再度、登録をやり直してください。
- 本機に登録できるBluetooth®機器は最大8台です。最大登録数を超えて登録すると、Bluetooth®接続した順番が古いものから上書きされます。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。

### 登録済みの Bluetooth® 機器と接続する

- 本機の電源を入れる(→「**本機の電源を入れる／切る**」(上記))
- 本機の入力切替ボタンを押し、入力を「Bluetooth®」にする
  - 🔊 (Bluetooth®)ランプが速く点滅(約 0.5 秒間隔)します。
- Bluetooth®機器の電源を入れ、Bluetooth® 機能を有効にする
- Bluetooth®機器のBluetooth®メニューから、機器名「NTN88005K-1」を選択する
- 本機とBluetooth®機器が接続状態になっていることを確認する

### 🔊お知らせ

- 本機は、最後に接続した機器を記憶しています。手順3(→ 上記)のあとに自動接続する場合もあります。

## 音声を聴く

本機を使ってテレビや Bluetooth® 機器の音声を聴くには、対応するワイヤレススピーカーやシーリングライトが必要です。

本機に接続したテレビ、Bluetooth®機器の音声をワイヤレススピーカー(別売)に送信して出力します。本機ではテレビと Bluetooth®機器の音声を切り換えて楽しむことができます。

- 本書では別売のワイヤレススピーカー(品番:NTN88004)を例に説明しています。
- シーリングライトの設定方法については「[あかりモ+](#)」アプリ操作ガイドをご参照ください。

(https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/akarimoplus/app/pdf/operation\_guide.pdf)

準備

本機とワイヤレススピーカーを無線接続する

- ワイヤレススピーカーと本機を同じグループにする(→「**グループ設定をする**」(下記))
  - ワイヤレススピーカーを「子機」にする\*
  - ワイヤレススピーカーの電源を入れる
  - 本機の電源を入れる(→「**本機の電源を入れる／切る**」(左記))
- ※シーリングライトでは「ワイヤレス送信機接続モード」をONにします。

### 🔊お知らせ

- ワイヤレススピーカーの電源が入っている状態で本機の電源を入れると、自動的に無線接続されます。(推奨接続台数：最大 8 台まで)
- 本機が「親機」、ワイヤレススピーカーが「子機」になります。
- ワイヤレススピーカーの接続や操作、「子機」、「親機」について、詳しくはワイヤレススピーカーの取扱説明書をお読みください。
- 本機とワイヤレススピーカーを再接続するには**本機とワイヤレススピーカーの無線接続が切れてしまったときは、本機の電源ボタンをランプが 2 回点滅するまで約 2 秒押ししたままにしてください。本機とワイヤレススピーカーを再接続します。(本機の電源を入れた後にワイヤレススピーカーの電源を入れて無線接続ができなかった場合は、この操作で無線接続してください)

### テレビの音声を聴く

- 本機の入力切替ボタンを押し、入力を「テレビ」にする
  - 入力を「テレビ」にすると、テレビランプが点灯します。
- テレビを視聴する
  - ワイヤレススピーカーからテレビの音声が出力されます。

### 🔊お知らせ

- 音量はテレビ側で設定してください。
- テレビの音声をワイヤレススピーカーから出力しながらテレビのスピーカーからも出力すると、音声がずれて聴こえることがあります。
- 音量を最大近くまで上げると、音楽などがひずんで聴こえるときがあります。その場合は、ひずまずに聴こえるまで音量を下げてください。

### Bluetooth® 機器の音声を聴く

- 本機の入力切替ボタンを押し、入力を「Bluetooth®」にする
  - 🔊 (Bluetooth®)ランプが点滅します。
- Bluetooth®機器と本機を接続する(→「**本機を Bluetooth® 機器に接続する**」(左記))
- Bluetooth® 機器側で、聴きたい音楽や動画などを選んで再生する
  - ワイヤレススピーカーから、再生した音楽や動画の音声が出力されます。

### 🔊お知らせ

- 音量は Bluetooth® 機器側で設定してください。
- Bluetooth®機器で動画再生時、映像に対して音声がずれて聴こえる場合があります。

## 本機の設定を変更する

### グループ設定をする

無線接続のグループ(グループ 1～4)を設定します。グループを変更することにより、隣近所などのスピーカーとの誤接続を防止します。

準備：

- 本機の電源を入れておく。

- グループ設定モードスイッチを「入」にして、グループ設定モードにする

- 設定したいグループの番号の回数分、入力切替ボタンを押す

- 入力切替ボタンを押した回数のグループになります。

設定したいグループ	操作
グループ 1	入力切替ボタンを 1 回押す
グループ 2	入力切替ボタンを 2 回押す
グループ 3	入力切替ボタンを 3 回押す
グループ 4	入力切替ボタンを 4 回以上押す

- 電源ボタンを押して、グループを決定する

- グループが設定されます。設定したグループの番号の数だけ、テレビランプが点滅します。

- グループ設定モードスイッチを「切」にする

- グループ設定モードを終了し、自動的に電源が切れます。

### ■ 現在のグループを確認するには

- グループ設定モードスイッチを「入」にする
- 電源ボタンを押す
  - 設定したグループの番号の数だけ、テレビランプが点滅します。

## 工場出荷設定に戻す

本機を廃棄したり譲渡するなど、本機をお買い上げの状態に戻す場合に行います。

準備：

- ACアダプターと接続した DC ケーブルを本機に接続しておく。

電源ボタンと入力切替ボタンを押しながら、電源を入れる

- 電源を入れるには、AC アダプターをご家庭のコンセントに挿入してください。
- テレビランプと🔊 (Bluetooth®)ランプが点滅します。
- しばらくすると消灯して、工場出荷設定に戻り、電源が切れます。

### ■ お願い

- Bluetooth® 機器を本機に再度登録するためには、その機器側で登録情報(機器名：NTN88005K-1※)を消去してから、再度 Bluetooth® 機器に本機を登録してください。(→「**本機を Bluetooth® 機器に登録する**」(左記))

※ 表示される機器名の末尾の数字は現在設定されているグループの番号です。上記の例では、「グループ 1」に設定されていることを示します。

## 故障かな！?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。
●本書では別売のワイヤレススピーカー(品番:NTN88004)を例に説明しています。

症状	原因と対応のしかた
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>本機と Bluetooth® 機器を機器登録/接続し直してください。(→「<b>本機を Bluetooth® 機器に接続する</b>」(左記))</li> <li>Bluetooth®機器側が「A2DP」プロファイルに対応しているか、確認してください。</li> <li>入力設定が再生する音源になっているか確認してください。(→「<b>音声を聴く</b>」(左記))</li> <li>ワイヤレススピーカー(子機)とグループ設定が同じになっているか確認してください。(→「<b>グループ設定をする</b>」(左記))</li> <li>本機とワイヤレススピーカー(子機)との接続が切れていませんか。接続し直してください。(→「<b>本機とワイヤレススピーカーを再接続する</b>」(左記「音声を聴く」))</li> <li>本機とワイヤレススピーカー(子機)の電源を入れ直してください。</li></ul>
音が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth®機器で音量を上げてください。</li> <li>テレビのヘッドホン出力の音量を調整してください。</li></ul>
音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth®通信使用可能距離(約 10 m)を超えていませんか。本機と Bluetooth® 機器を近づけてください。</li> <li>使用していない無線 LAN 機器の電源を切ってください。</li> <li>付属の AC アダプターを使用してください。</li> <li>本機とワイヤレススピーカー(子機)の電源を入れ直してください。</li> <li>Bluetooth® 機器との間に障害物(テレビなど)や近くに干渉機器がありませんか。本機を離して設置してください。</li></ul>
音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth®機器の Bluetooth®メニューなどから本機登録情報をいったん消去し、登録をやり直してください。</li> <li>ワイヤレススピーカー(子機)とグループ設定が同じになっているか確認してください。(→「<b>グループ設定をする</b>」(左記))</li></ul>
ワイヤレススピーカーと無線接続されない	<ul style="list-style-type: none"><li>ワイヤレススピーカー(子機)とグループ設定が同じになっているか確認してください。(→「<b>グループ設定をする</b>」(左記))</li></ul>
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>DC ケーブル、AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。(→「<b>本機をテレビに接続する</b>」(左記))</li></ul>

## 仕様

<b>■ 総合</b>		
許容動作温度		5℃～35℃
許容相対湿度	35％～85％RH(結露なきこと)	
音声入力		ステレオミニ(3.5 mm)
電源入力		USB マイクロタイプ B、DC 5 V
無信号時の消費電力		約 0.35 W
寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	88 mm × 16 mm × 49 mm	
質量		約 33 g
<b>■ ACアダプター(VSK0771)</b>		
入力	AC100 V～240 V、50/60 Hz、0.2 A	10 VA(100 V)、13 VA(240 V)
出力		DC 5 V、800 mA
<b>■ Bluetooth® 部</b>		
バージョン		Bluetooth® Ver. 5.0
送信出力		Class 1
対応プロファイル		A2DP
対応コーデック		AAC、SBC
通信方式		2.4 GHz Band FH-SS
見通し通信距離		約 10 m*
登録機器台数		最大 8 台
グループ設定		4 種類

※ 温度 25℃、高さ 1 m の条件で測定

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

#### （無料修理規定）

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - (イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  - (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
  - (ハ)この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご購入品等でご本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内で多次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - (ホ)本書のご添付がない場合
  - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (ト)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ
------

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様への法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.